

# ハートレーニング（在職者訓練）

## 能力開発セミナーのご案内

YMB29

### 仕事と人を動かす現場監督者の育成 <TWI-JR>

#### 概要

このセミナーでは、監督者が生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かすための技能を習得します。

管理監督者訓練であるTWI-JR（人の問題の扱い方）の手法を用いて行います。

（持参品）：筆記用具

（対象者）：生産現場の監督等に従事する技能・技術者等

【日程】 2025年10月28日（火）、29日（水）

【日数/時間】 2日間/12時間

【実施時間帯】 9:00～16:00 （休憩時間）12:00～13:00

【受講料】 8,000円

【定員】 10名

【申込期限】 2025年10月14日（火）までに受講申込書によりお申し込みください。

#### <カリキュラム>

|             |                                                                                                           |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1<br>日<br>目 | 1. 監督者の役割<br>監督者に求められること、監督者の心得                                                                           |
| 2<br>日<br>目 | 2. TWIの概要<br>TWIとは、TWIの歴史、TWIの種類<br>3. TWI-JRの進め方<br>基本心得、第1段階～第4段階<br>4. TWI-JR演習<br>例題、受講者の問題<br>5. まとめ |

(JR資料1)

#### 人の扱い方

監督者は部下を通じて成果をあげる  
人との関係をよくするための

#### 基本心得

仕事ぶりがよいかどうか当人に言ってみる  
相手にどうして欲しいか決めておく  
もっとよくやれるように導いてやる  
よいときはほめる  
平素ない感心な仕事や行いに気を付ける  
さめないうちに言ってみる  
当人に影響ある変更はまもなく知らせる  
できればわけを言ってみる  
変更を納得させる  
当人の力をいっばいに生かす  
かくれた腕をさがしてやる  
伸びる道のじゃまをしない

部下は個人として扱わねばならない  
厚生労働省職業能力開発局  
(不許複製)

#### 職場の問題の扱い方

目的を決める

第1段階——事実をつかむ

今までのことを調べる  
どんな場面やならわしがあるか  
関係ある人と話す  
言い分や気持ちを確かめる  
いきなり全部をよくつかめ

第2段階——よく考えて決める

事実を整理する  
事実互いの関係を考える  
どんな処置が考えられるか  
しきり方針を確かめる  
目的はどうか、当人には、職場の  
者には、生産には、どうひびくか  
早合点する

第3段階——処置をとる

自分でやるべきか  
だれかの手伝いがあるか  
上の人に連絡せねばならぬか  
処置のころあいに注意する  
責任を転嫁する

第4段階——あとを確かめる

いつ確かめるか  
なんべん確かめねばならぬか  
出来高や、態度や、お互いの関係は  
よくなったか  
その処置は生産に役だったか  
目的を通じたか

#### お申し込み・お問い合わせ



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部

ポリテクセンター山形（山形職業能力開発促進センター）

〒990-2161 山形市漆山1954

Tel 023-686-2016 Fax 023-686-2224

ハートレーニングとは、公的職業訓練（公共職業訓練・求職者支援訓練）の愛称です。